

2018年6月4日
パーソル パナソニック HR パートナース株式会社
株式会社セック

「パーソル パナソニック HR パートナース株式会社」が「株式会社セック」と 提携し「組込エンジニア育成プログラム(SIBC)」を開始

パーソル パナソニック HR パートナース株式会社（本社：大阪市中央区 代表取締役社長：木村和成、以下パーソル パナソニック HR パートナース）は、株式会社セック（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：秋山逸志、以下セック）と提携し、組込プログラムやIoT※1 要素技術などのスキルを有するエンジニアを育成し、キャリアチェンジを支援する「組込(IoT)エンジニア育成プログラム(SIBC※2)」を2018年7月1日より開始します。ものづくり業界で圧倒的に不足している組込技術者の新規育成をはかることで、開発現場の課題解決に立ち向かい、同時にエンジニアの雇用創造と付加価値の向上に取り組みます。

概要：セックと提携、組込(IoT)エンジニアの育成・派遣プログラムを開始

自動運転や繋がる家電、高度医療を支えるテクノロジーにはAIや画像認識をはじめとする先端技術が活かされています。その開発現場の大きな課題となっているのが、組込技術者の圧倒的な人材不足です。パーソル パナソニック HR パートナースはこの課題を解決すべく、組込領域で豊富な実績を持つセックと提携し、組込プログラムやIoT コアテクノロジーなどの高度なスキルを有するエンジニアを育成し、就業を支援する「組込(IoT)エンジニア育成プログラム(SIBC)」を2018年7月1日より開始します。

組込プログラミングにIoT コアテクノロジーを加えた理論などの座学研修、および汎用小型コンピュータ(Raspberry Pi)を用いた実践研修を3カ月間かけて実施します。その後、技術社員はパーソル パナソニック HR パートナースが取引するクライアント企業の組込系開発業務に従事します。

※1 IoT…Internet of Things

※2 SIBC…Sec IoT Boot Camp

「組込(IoT)エンジニア育成プログラム(SIBC)」について

■ 研修内容

<座学研修>

- ・ 開発技術（言語・OS・ネットワーク・セキュリティ等）
- ・ 開発手法（設計・テスト・デバック等）

<実践研修>

- ・ 仮想コンピュータ開発演習（Linux 上で C 言語を用いたシステム開発）
- ・ ロボット開発演習（Raspberry Pi と Python を用いたセンサーロボット開発等）
- ・ コミュニケーションやドキュメンテーション（仕様書作成・報告書作成・プレゼン等）

■ 研修期間

3 カ月間（1 カ月：座学研修、2 カ月：実践研修）

■ 問合せ先

パーソル パナソニック HR パートナーズ株式会社
テクニカル事業本部 テクニカルソリューション部

【パーソル パナソニック HR パートナーズについて】 <https://persol-hrpartners.co.jp/>

パーソル パナソニック HR パートナーズ（旧パナソニック エクセルスタッフ）は、1989 年に設立、2015 年よりパーソルグループに加わり、事務・技術者派遣・職業紹介等を中心に事業を展開してまいりました。技術領域に特化した専門部署のテクニカル事業本部を擁し、パナソニックグループはもとより、多くのものづくり企業様の開発現場で実績を持つ人材サービス会社です。

【セックについて】 <http://www.sec.co.jp/>

セックは、「社会の安全と発展のために」をスローガンとし、Realtime@net（ネットワークをベースとするリアルタイム追究）を戦略キーワードとする、リアルタイム技術専門会社です。1970 年に設立され、モバイルネットワーク、インターネット、社会基盤システム、宇宙先端システムの4つのビジネスフィールドでリアルタイムソフトウェアを提供しています。

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

パーソル パナソニック HR パートナーズ株式会社
テクニカル事業本部 テクニカルソリューション部 採用事務局
techsol-pphr@persol.co.jp